



## 障サ 居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護等

65歳以上と40～65歳未満の方で介護保険のサービスが利用できる方は、介護保険が優先されます

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児、難病の方（対象の361疾病）の身体介護や家事援助を行います。手続き等は17ページをご覧ください。

### ■対象

#### ①居宅介護

障がい者（児）のうち、障害支援区分が区分1以上（身体介護を伴う場合の通院等介助は区分2以上）。身体介護は居宅での入浴、排せつ、食事等の介護と身体介護を伴う通院等介助。家事援助は居宅での掃除、洗濯等と身体介護を伴わない通院等介助。通院等乗降介助は通院するために、ヘルパー自らが運転する自動車への乗車・降車の介助。

#### ②重度訪問介護

障がい者のうち、障害支援区分が区分4以上で、次のいずれかに該当する方

ア 二肢以上にまひがあり、かつ、障害支援区分の認定調査項目のうち「歩行」

「移乗」「排尿」「排便」のいずれも「支援が不要」以外に認定されている方  
イ 常時介護を要し、かつ、障害支援区分の認定調査項目のうち行動関連項目等の合計点数が10点以上の方

#### ③重度障害者等包括支援

障害支援区分が区分6に該当する者のうち、意思疎通に著しい困難を有する方であつ次に該当する方

- 重度訪問介護の対象であつて、四肢すべてにまひがあり、寝たきり状態にある、次のいずれかに該当する方
  - ア) 人工呼吸器による呼吸管理を行っている身体障がい者
  - イ) 最重度知的障がい者
- 障害支援区分の認定調査項目のうち行動関連項目等の合計点数が10点以上の方

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。詳しくは22ページ～24ページ。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 障サ 同行援護

視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する方に、外出時において移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護その他の必要な援助を行います。

### ■対象

同行援護アセスメント票による調査項目中「視力障がい」「視野障がい」及び「夜盲」のいずれかが1点以上であり、かつ「移動障がい」の点数が1点以上の方

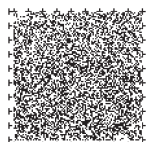
※障害支援区分は不要です。

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。詳しくは22ページ～24ページ。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）





## 障サ 行動援護

知的障がい又は精神障がいにより、行動に著しい困難を有する方に、外出時において移動中の介護、排せつ及び食事等の介護その他の必要な援助を行います。

### ■対象

障害支援区分が区分3以上であって、障害支援区分の認定調査項目のうち行動関連項目等

の合計点数が10点以上の方。

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。詳しくは22ページ～24ページ。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 障サ 療養介護

### ■対象

病院等への長期の入院による医療的ケアに加え、常時の介護を必要とする障がい者

①障害支援区分6で気管切開に伴う人工呼吸器による呼吸管理を行っている方

②障害支援区分5以上で、重症心身障害者又は進行性筋萎縮症患者の方、及びその他一定の要件を満たす方

### ■給付内容

病院等への長期入院による医学的管理の下、食事や入浴、排せつ等の介護や、日常生活上の相談支援を行います。

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。また、食事については実費負担となります。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 障サ 生活介護

65歳以上と40～65歳未満の方で介護保険のサービスが利用できる方は、介護保険が優先されます

常時介護を要する障がい者の方に、昼間、障害者支援施設等で入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

### ■対象

障害支援区分が区分3以上、50歳以上は区分2以上

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。また、食事については実費負担となります。詳しくは22ページ～24ページ。

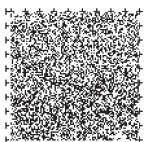
### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

### ■区内施設（令和3年6月1日現在）

- 大田区立上池台障害者福祉会館  
☎3728-3111 FAX 3726-6677
- 大田区立久が原福祉園  
☎5748-0251 FAX 5748-0253
- 大田区立新井宿福祉園  
☎3774-1371 FAX 3774-1386
- 大田区立池上福祉園  
☎5748-0055 FAX 5748-0067
- 大田区立南六郷福祉園  
☎3732-2940 FAX 3732-2994
- 大田区立大森東福祉園  
☎3766-5760 FAX 3766-5761

- 大田区立大田生活実習所  
☎3745-0878 FAX 3745-0945
- 大田区立はぎなか園  
☎5705-6531 FAX 5705-6534
- まごめ園  
☎3773-0777 FAX 3773-0984
- アミークス東糶谷  
☎5735-8080 FAX 5735-8081
- いずみえん  
☎3759-5550 FAX 3759-5634
- 東京都立北療育医療センター城南分園  
☎3727-0521 FAX 3726-7816





## 障サ 短期入所（ショートステイ）

65歳以上と40～65歳未満の方で介護保険のサービスが利用できる方は、介護保険が優先されます

介護を行う方の疾病その他の理由により、居宅で介護を受けることが一時的に困難になった場合に、指定の障がい者（児）施設などに短期間入所して必要な支援を受けることができます。

### ■対象

障害支援区分が区分1以上である障がい者（児）

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。また、食事については実費負担となります。詳しくは22ページ～24ページ

### ■利用日数

連続30日までを限度とします。年間利用日数については、1年の半分（180日）を目安とします。

### ■区内施設（令和3年6月1日現在）

- 大田区立障がい者総合サポートセンター  
☎6429-8523 FAX 6429-8545
- いずみえん  
☎3759-5550 FAX 3759-5634
- そらふね（みんなの家）  
☎3759-5288 FAX 3759-8290
- アミークス東糀谷  
☎5735-8080 FAX 5735-8081
- カーサ久が原  
☎3752-4966 FAX 3752-4977
- 荏原病院  
☎5734-8000 FAX 5734-7018
- めるへんキッズ山王  
☎3771-7238 FAX 3771-7238
- メゾン・ド・ファミリーユ  
☎6410-5541 FAX 6410-5442
- 大田区立つばさホーム前の浦  
☎5737-0771 FAX 5737-0773

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）  
※裁判員制度に従事するためにご利用の場合は「裁判員制度に関する助成（92ページ）」をご覧ください。

## 障サ 共同生活援助（グループホーム）

65歳以上と40～65歳未満の方で介護保険のサービスが利用できる方は、介護保険が優先されます

共同生活を営む住居に入居している障がいがある方に、主として夜間において、共同生活を送る住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び清掃等の家事、就労先その他関係機関との連絡、生活等に関する相談その他日常生活上の援助を行います。

### ■対象

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病等（対象の361疾病）のある方  
※詳しくは、各事業所にお問い合わせください。

### ■費用

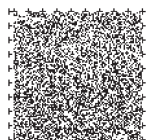
原則、所得に応じた利用者負担があります。詳しくは22ページ～24ページ

### ■区内施設

170ページ～173ページをご覧ください。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）  
精神障がい者グループホームについては各地域庁舎の地域健康課（表紙、27ページ）





## 障サ 施設入所支援

65歳以上と40～65歳未満の方で介護保険のサービスが利用できる方は、介護保険が優先されます

主として夜間において、入浴、排せつ及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援を行います。

### ■対象

- ・生活介護を受けている方で、障害支援区分が区分4以上、50歳以上は区分3以上
- ・自立訓練、就労移行支援を受けている方で、入所しながら訓練を行うことが必要かつ効果的であると認められた方など

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。また、食事については実費負担となります。詳しくは22ページ～24ページ

### ■区内施設（令和3年5月1日現在）

- アミークス東糶谷  
☎5735-8080 FAX 5735-8081
- いずみえん  
☎3759-5550 FAX 3759-5634

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 障サ 自立訓練（機能訓練・生活訓練・宿泊型自立訓練）

自立訓練（機能訓練）については、65歳以上と40～65歳未満の方で介護保険のサービスが利用できる方は、介護保険が優先されます

自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練等のサービスを提供します。

機能訓練は、身体機能・生活機能の維持向上を目的とし、生活訓練は、生活能力の向上を目指します。生活訓練には通所型の他に、日中は一般就労や障害福祉サービスを利用し、帰宅後における訓練その他の支援を行う宿泊型自立訓練があります。

### ■対象

- ・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病等（対象の361疾病）のある方
- ※詳しくは、各事業所にお問い合わせください。

### ■費用

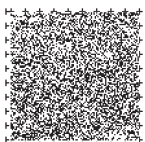
原則、所得に応じた利用者負担があります。また、食事については実費負担となります。詳しくは22ページ～24ページ

### ■区内施設（令和3年5月1日現在）

- 《機能訓練・生活訓練》
- 大田区立障がい者総合サポートセンター  
☎5728-9435 FAX 5728-9438
- 《機能訓練》
- 大田区立志茂田福祉センター  
☎3734-0764 FAX 3734-0797
- 《宿泊型自立訓練》
- 大田通勤寮  
☎6428-6676 FAX 6428-6686

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）





## 障サ 就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援

### 《就労移行支援》

就労を希望する方に、一定の期間にわたり、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識や能力の向上のため必要な訓練を行います。

### 《就労継続支援》

通常の事業所で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識や能力の向上のために必要な訓練を行います。

### 《就労定着支援》

就労移行支援や就労継続支援等の利用を経て

### ■区内施設（令和3年5月1日現在）

事業所名	電話	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労定着支援
大田福祉工場	3762-7611	○	○	○	○
LITALICOワークス蒲田	5714-0512	○			○
ENTAS（えんたす）※	3751-7650	○		○	
さわやかワークセンター	5747-5670	○		○	○
スワン工舎羽田	6756-7360	○			○
SAKURA蒲田センター	5714-0392	○			○
Spirit大森センター	6429-2336	○			○
でらいとわーく	6428-6744	○			○
大田区立障がい者総合サポートセンター	5728-9436	○			○
アクセルトライおおた	6404-9991	○			○
ワークイズ	6715-9161	○			○
ウェルビー蒲田センター	6715-8153	○			○
レインボーワークス	6715-8163	○			○
EL-TRUST蒲田	5703-8333	○			
明日楽	6428-7042		○		
プレスト池上	5748-5188		○		
大田区立志茂田福祉センター	6715-9375			○	
大田区立上池台障害者福祉会館	3728-3111			○	
大田区立くすのき園	3732-0141			○	
大田区立うめのき園	3743-3811			○	
大田区立しいのき園	5705-0033			○	
大田区立大田福祉作業所	3763-8739			○	
大田区立はぎなか園	5705-6531			○	
まごめ園	3773-0777			○	
のぞみ園	5737-0777			○	
みどりの歩み※	6410-4530			○	
クッキングワーク街の駅※	6410-6400			○	
サンアップ	3737-0895			○	
Beステーション凜	6715-2675			○	
糞谷作業所※	3742-3460			○	
P.プロジェクト※	5493-2533			○	
樹林館（きりんかん）※	3752-5959			○	
沙らの木※				○	
さぼーと・さら※	3737-9190			○	
とちの実作業所	5700-4533			○	
はすの実作業所	3752-2150			○	
みどり作業所	3730-9882			○	
おれんじルーム※	6303-7150			○	
喫茶色えんびつ※	3734-3690			○	
ステップ夢※				○	
ボレボレ	3733-3490				○
アルファ企画※				○	
らいず	3752-2274				○
事業所ICHIZEN	6451-9648			○	
みんなの大学校大田校	6715-8163			○	

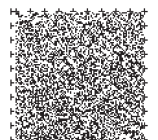
一般就労へ移行した方で、就労に伴う生活課題が生じている方に、必要な連絡調整や指導・助言等の支援を行います。

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。また、食事については実費負担となります。詳しくは22ページ～24ページ

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）  
※は各地域庁舎の地域健康課（表紙、27ページ）





## 障サ 自立生活援助

障害者支援施設やグループホーム等から一人暮らしへの移行を希望する、知的障がい者や精神障がい者などについて、本人の意志を尊重した地域生活を支援するため、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時の対応により、障がいの理解力、生活力等を補う観点から、適時のタイミングで適切な支援を行います。

### ■対象

- ・障害者支援施設やグループホーム、精神科病院等から地域での一人暮らしに移行した障がい者等で、理解力や生活力等に不安がある者

- ・現に一人で暮らしており、自立生活援助による支援が必要な者
- ・障害、疾病等の家族と同居しており、家族による支援が見込めないため、実質的に一人暮らしと同様の状況であり、自立生活援助による支援が必要な者

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。詳しくは22ページ～24ページ。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 地域移行支援

住居の確保その他の地域における生活に移行するための活動に関する、相談その他の必要な支援を行います。

### ■対象

以下の方のうち、地域生活への移行のための支援が必要な方

- ・障害者支援施設等や療養介護を行う病院に入所している障がい者

- ・精神科病院に入院している精神障がい者
- ・保護施設や矯正施設等に入所している障がい者

### ■費用

利用者負担はありません。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 地域定着支援

常時の連絡体制を確保し、障がいの特性に起因して生じた緊急の事態等に相談、その他必要な支援を行います。

### ■対象

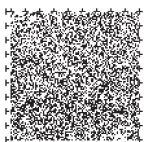
- ・居宅において単身であるため緊急時の支援が見込めない方
- ・居宅において家族と同居している障がい者であっても、当該家族等が障がい、疾病等のため、家族等の緊急時の支援が見込めない状況にある方

### ■費用

利用者負担はありません。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）





## 計画相談支援・障害児相談支援

障害福祉サービス・地域相談支援、障害児通所支援を利用する際、「サービス等利用計画案」（障害児通所支援利用時は「障害児支援利用計画案」）を提出いただきます。サービス等利用計画案（障害児支援利用計画案）の作成は、指定特定相談支援事業所（指定障害児相談支援事業所）が行います。サービス等利用計画案（障害児支援利用計画案）は、サービスを利用する方やそのご家族の生活に対する意向、相互的な援助の方針、生活上での解決すべき課題、サービスを提供する上での留意事項などが記載され、支給決定を勘案する資料のひとつとなります。

指定特定相談支援事業所（指定障害児相談支援事業所）は、サービス等利用計画案の作成や、支給決定後の関係者の連絡調整、サービス等利用計画案の作成を行います。

また、一定の期間ごとに定期的なモニタリングを行い、計画の見直しを行います。

### ■対象

障害福祉サービス、地域相談支援、障害児通所支援の利用を希望するすべての方。

### ■費用

利用者負担はありません。

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）  
区内指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所（174ページ）

## 障害児通所支援

・・・次の5つのサービスの費用と窓口・・・

### ■費用

原則、所得に応じた利用者負担があります。  
また、食事については実費負担となります。  
詳しくは22ページ～24ページ

### ■窓口

障害福祉課障害者支援（認定・給付）  
☎5744-1316 FAX 5744-1555

## ● 児童発達支援

日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行います。

### ■対象

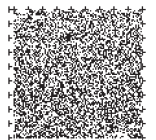
療育の観点から、集団療育及び個別療育を行う必要があると認められる未就学の障がい児

### ■区内施設（令和3年5月1日現在）

※詳しくはP162～P169をご覧ください。

- あかしろきいろ発達支援るーむ  
☎6410-6701 FAX 6410-6702
- こどもケアセンターほっと大田  
☎6715-6240 FAX 6715-6249
- こども発達センターわかばの家  
☎3757-7761 FAX 3757-7763
- こどもプラスほしのご  
☎6423-9612 FAX 6423-9613
- こどもプラスほしのごキッズ  
☎6428-6203 FAX 6428-6204
- こどもプラスほしのごジュニア  
☎6410-6172 FAX 6410-6173

- こどもプラスほしのご中央  
☎5755-3341 FAX 5755-3342
- コペルプラス池上教室  
☎050-1117-8529 FAX 050-1117-8529
- コペルプラス大森教室  
☎6450-0552 FAX 6450-0553
- 児童デイパーチェ  
☎6404-8391 FAX 6404-8392
- 児童発達支援うさぎの学校  
☎6715-2152 FAX 6715-2228
- スタジオそら池上  
☎5755-3539 FAX 6736-0380
- スタジオそら大岡山  
☎6425-8447 FAX 4333-7255
- 発達支援教室スマイル久が原  
☎5700-7225 FAX 5700-7226
- 発達支援教室スマイル久が原プラス  
☎6715-0405 FAX 6715-0406
- prompt  
☎6410-9778 FAX 6410-9788





- みなそら蒲田園  
☎5713-2080 FAX 5713-2081
- みなそら多摩川園  
☎5755-5816 FAX 6715-6890
- ミリミリ大田  
☎6429-8717 FAX6429-8717

- LITALICOジュニア蒲田教室  
☎5714-5288 FAX 5714-5289
- リトル コールケア2nd  
☎3728-8656 FAX 3720-9556

## ● 医療型児童発達支援

上肢、下肢又は体幹の機能の障がいのある児童について、児童発達支援及び治療を行います。

### ■対象

肢体不自由があり、理学療法等の機能訓練又は医療的管理下での支援が必要と認められた障がい児

### ■区内施設（令和3年4月1日現在）

- 東京都立北療育医療センター城南分園  
(155ページ)  
☎3727-0521 FAX 3726-7816

## ● 居宅訪問型児童発達支援

居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知的技能の付与、生活能力の向上のために必要な訓練等を行います。

### ■対象

児童発達支援、医療型児童発達支援、又は放課後等デイサービスを受けるために外出することが著しく困難な障がい児

### ■区内施設（令和3年4月1日現在）

- あいらすキッズ（161ページ）  
☎6429-7111 FAX 6850-9774

## ● 保育所等訪問支援

保育所などを訪問し、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援等を行います。

### ■対象

保育所その他の児童が集団生活を営む施設として厚生労働省令で定めるものに通う障がい児であって、当該施設を訪問し専門的な支援が必要と認められた障がい児

### ■区内施設（令和3年4月1日現在）

- 東京都立北療育医療センター城南分園  
(155ページ)  
☎3727-0521 FAX 3726-7816

#### ※上記施設における対象

肢体不自由があり、理学療法等の機能訓練又は医学的管理の下で支援が必要であると認められた障がい児が対象です。

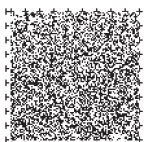
- あいらすキッズ（161ページ）  
☎6429-7111 FAX 6850-9774

## ● 放課後等デイサービス

授業の終了後又は休業日に生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流促進等を行います。

### ■対象

学校教育法第一条に規定している学校（幼稚園及び大学を除く）に就学しており、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められた障がい児



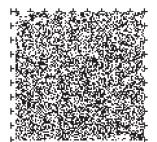




■区内施設（令和3年5月1日現在）

※詳しくは161～169ページをご覧ください。

- インクラブ  
☎6410-4661 FAX 6410-4662
- インクラブ大森  
☎6404-9898 FAX 6404-9313
- あかしろきいろ発達支援るーむ  
☎6410-6701 FAX 6410-6702
- かたつむりクラブ  
☎・FAX 3751-1661
- カラーズ  
☎6428-7025・FAX 6428-7026
- Kid's Tech 蒲田  
☎6428-7839 FAX 6428-7829
- くれよんくらぶ  
☎・FAX 6410-8940
- こどもケアセンターほっと大田  
☎6715-6241 FAX 6715-6249
- こどもプラスほしのこ  
☎6423-9612 FAX 6423-9613
- こどもプラスほしのこアルファ  
☎6424-4901 FAX 6424-4902
- こどもプラスほしのこ池上  
☎6303-5668 FAX 6303-5669
- こどもプラスほしのこ中央  
☎5755-3341 FAX 5755-3342
- このこのリーフ池上  
☎6410-4491 FAX 6410-4492
- このこのリーフ大森山王  
☎5728-9037 FAX 5728-9038
- このこのリーフ千鳥  
☎5755-3715 FAX 5755-3716
- このこのリーフ千鳥町駅前  
☎6410-6307 FAX 6410-6308
- 児童デイパーチェ  
☎6404-8391 FAX 6404-8392
- Genius Discovery馬込教室  
☎6417-1880 FAX 6417-1880
- 社楽  
☎3759-5288 FAX 3759-8290
- 重症心身障害児  
放課後等デイサービスさくらんぼ  
☎6423-6090 FAX 6423-6091
- 重症心身障害児放課後等デイサービスれもん  
☎6424-8472 FAX 6424-8473
- スキップランド新蒲田  
☎6479-9952 FAX 6754-0070
- スキップランド南六郷  
☎6753-7555 FAX 6677-6097
- スタジオそら池上  
☎5755-3539 FAX 6736-0380
- でらいとわーくジュニア  
かまたアフタースクール  
☎6428-6030 FAX 6428-6799
- テラコヤキッズゆめ気球教室  
☎5480-6676 FAX 3730-1133
- テラス児童デイサービス西蒲田  
☎6428-7371 FAX 6428-7372
- ハーティーパーチ久が原  
☎6459-8068 FAX 6459-8120
- 発達支援教室スマイル久が原  
☎5700-7225 FAX 5700-7226
- 発達支援教室スマイル久が原プラス  
☎6715-0405 FAX 6715-0406
- 発達支援教室スマイル千鳥  
☎6421-8851 FAX 6421-8831
- 発達支援教室にじいろLabo池上  
☎6410-2911 FAX 6410-2913
- はるはうすkids  
☎6715-7366 FAX 6715-7364
- ファミリールーム りぼん  
☎6410-3286 FAX 6410-3287
- prompt  
☎6410-9778 FAX 6410-9788
- 放課後デイGranny大田  
☎6715-0526 FAX 6715-0527
- 放課後デイ レインボースター  
☎6424-8758 FAX 6424-8759
- 放課後等デイサービスこどもラボ  
☎6421-9772 FAX 6421-9779
- 放課後等デイサービスポジティブ  
☎6424-9501 FAX 6424-9502
- みなそら梅やしき園  
☎5767-6166 FAX 5767-6176
- みなそら多摩川園  
☎5755-5816 FAX 6715-6890
- みなそら矢口園  
☎6428-7058 FAX 6428-7059
- ミリミリ大田  
☎6429-8717 FAX 6429-8717
- ゆめクラブ  
☎・FAX 3751-5335
- ゆめクラブ2  
☎・FAX 6715-0508
- リトル コールケア  
☎3728-8656 FAX 3720-9556
- 障がい者総合サポートセンター放課後等デイサービス  
※学齢期の発達障がい支援事業をご利用の方が対象となります。  
☎6429-8524 FAX 6429-8545





## 地 地域活動支援センター

創作的な活動や生産活動の機会の提供、社会との交流等を行います。事業の内容によってI型、II型、III型の3種類があります。活動内容や利用方法については、各施設へ直接お問い合わせください。

### ■地域活動支援センターI型

(主な対象者 精神障がい者)

こうじや生活支援センター

☎5705-0744 FAX3742-3648

かまた生活支援センター

☎5700-6761 FAX5700-6753

### ■地域活動支援センターII型

(主な対象者 精神障がい者)

サポートネット久が原 ☎・FAX 6410-2502

サポートネット糎谷 ☎・FAX 6314-5097

シーエス・アデイ ☎・FAX 3757-7817

雪谷工房 ☎・FAX 3720-2878

### ■地域活動支援センターIII型

(主な対象者 精神障がい者)

糎谷作業所 ☎・FAX 6314-7596

(主な対象者 知的障がい者)

スペースC ☎・FAX 3762-2213

カフェパーチェ ☎・FAX 3764-0858

## 地 日中一時支援

保護者や家族等介護者の就労支援及び一時的な休息のため、障がい者等の日中における活動の場を提供します。

### ■対象

区内に居住し、一時的に見守り等の支援が必要な知的障がい者(児)又は身体障がい児。学齢児以上が対象となります。

### ■実施施設

いずみえん

### ■利用方法

- ① 事前登録が必要です。
- ② 利用時間は午前9時から午後7時までです。
- ③ ひと月24時間を限度とします。

### ■利用者負担額

利用者負担額は次のとおりです。

- ① 課税世帯…利用費用の10%相当額
- ② 非課税世帯及び生活保護受給世帯…無料  
(食事代は自己負担)

世帯の範囲は24ページ※を参照してください。

### ■申請手続

身体障害者手帳又は愛の手帳をお持ちのうえ、窓口まで

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課(表紙、27ページ)

## 緊急一時保護

保護者や家族等介護者の事情により、一時的に家庭における介護が困難となった心身障がい者(児)を保護する制度です。

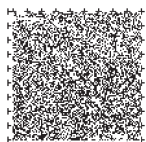
※いずれのサービスも親族による保護は対象外です。

### ■対象

区内に居住し、日常生活に介護を要する身体障がい者(児)・知的障がい者(児)で次のような要件に該当する方。ただし、他の専門医療機関への入院・治療が必要な方、65歳以上の方及び介護保険のサービスが利用できる

方は対象となりません。

- ① 保護者や家族が疾病、出産、事故等緊急の事由により、一時的に介護できないとき
- ② 保護者や家族が冠婚葬祭により一時的に介護できないとき
- ③ 保護者や家族が障がい者(児)の兄弟姉妹が通学する学校等で主催する行事等に出席するため一時的に介護できないとき
- ④ 保護者や家族が休養、旅行等のため一時的に介護できないとき





- ⑤保護者や家族が裁判員制度の手続き、従事のため一時的に介護できないとき

■種別

次のいずれかの方法によって行います。

- ①家庭委託
- ②特別介護人派遣

■利用方法

- ①事前登録が必要です。
- ②保護を必要とする時は、その都度申し込んでください。保護を必要とする事由を確認出来る書類等をお持ちください。

●家庭委託

■介護内容

- ①介護の時間は、1回につき2時間以内、介護の回数は1か月に8回（16時間）以内です。

注）派遣希望日の10日前までに申請してください。

※直前の申請には応じられない場合があります。

■申請手続

身体障害者手帳又は愛の手帳をお持ちのうえ、窓口まで

※1回の登録手続で、2つの制度をご利用できます。

■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

- ②介護は、登録介護人宅、障がい者宅、上池台障害者福祉会館宿泊訓練室で行います。

- ③1回につき、介護人は1人までです。

■費用

委託費用は無料。諸雑費は自己負担

●特別介護人派遣

■派遣内容

- ①登録介護人を派遣して宿泊を伴った介護を行います。
  - ②障がい者の状況等に応じて2人まで派遣することができます。（地域福祉課へご相談ください）
- ※介護人は、同時に2人の障がい者を介護することはできません。

- ③登録介護人宅、障がい者宅、上池台障害者福祉会館宿泊訓練室のいずれかに派遣します。

- ④派遣は1回につき1泊2日、派遣回数は1年度に18回以内

■費用

委託費用は無料、食費・諸雑費は自己負担

大田区重症心身障がい児(者)等在宅レスパイト事業

重症心身障がい児(者)等のご家族に、一時的な休息や用事をすませてもらうため、訪問看護師等がご自宅などでの介護を代わりに行います。

■対象

区内在住で医療的ケアが必要であり、家族等の在宅介護を受けている方で、次の①か②のいずれかに該当する方

- ①身体障害者手帳1・2級（肢体不自由）と愛の手帳1・2度を持っている（※）
- ②医療的ケア（表1）が必要な18歳未満の障がい児

※手帳を所持していない（未申請等）場合、大島分類の区分1～4に該当することが確

認できる書類（診断書等）の提出をもってこれに代えることができます。

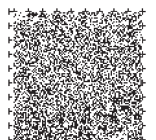
■内容

事前登録が必要です。

利用は、1回2～4時間（30分単位）で、1年度の間に24回を超えない範囲で、月4回までです。（※）

※申請の時期により年度内の上限回数は異なります。

※新型コロナウイルス感染症対策として、令和3年度のみ利用回数に関わらず、年間96時間を上限とします。





医療的ケア

表 1

①	人工呼吸器管理 ※1
②	気管内挿管、気管切開
③	鼻咽頭エアウェイ
④	酸素吸入
⑤	6回/日以上頻回吸引
⑥	ネブライザー 6回/日以上又は継続使用
⑦	中心静脈栄養 (IVH)
⑧	経管 (経鼻・胃ろう含む)
⑨	腸ろう・腸管栄養
⑩	継続する透析 (腹膜灌流を含む)
⑪	定期導尿 (3回/日以上) ※2
⑫	人工肛門

※1 毎日行う機械的気道加圧を要するカフマシン・NIPPV・CPAPなどは、人工呼吸器管理に含む。

※2 人工膀胱を含む。

利用に係る自己負担はありません (医師指示書の一部、衛生用品などの費用はご負担ください。)

■窓口

各地域庁舎の地域福祉課  
(表紙、27ページ)

重度脳性まひ者介護事業

重度脳性まひにより屋外活動が困難な方の介護を行います。介護人は、障がい者の推薦を受けた家族とします。

- ① 障害者総合支援法における障害福祉サービスとの重複利用はできません。(短期入所事業を除く)。
- ② 地域生活支援事業の移動支援もしくは地域活動支援センター事業との重複利用はできません。

③ 介護保険制度の訪問介護、通所介護との重複利用はできません。

■対象

20歳以上で重度脳性まひによる身体障害者手帳1級の方

■窓口

各地域庁舎の地域福祉課 (表紙、27ページ)

在宅重症心身障害児 (者) 訪問看護 (都制度)

ご家族が自信を持ってお子様の在宅療育に当たれるよう、看護師がご家庭を訪問し、健康管理や看護技術の指導、療育に関する相談等の支援を行います。

■対象

都内に住所を有する在宅の重症心身障がい児 (者) (手帳のない方もご相談ください。)

■訪問回数

週に1回程度

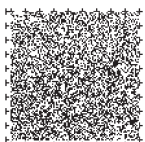
■費用

無料

(ただし、訪問看護開始時等に必要な医師) の指示書料は自己負担になります。

■窓口

各地域庁舎の地域福祉課 (表紙、27ページ)  
(未就学児については、地域健康課 (表紙、27ページ) へご相談ください。)





## 在宅人工呼吸器使用難病患者訪問看護事業（都制度）

在宅で人工呼吸器を使用する難病患者に対して、療養実態の把握、訪問看護の方法等に関する研究を行うことを目的として、訪問看護を実施しています。

### ■対象

都内にお住まいで、難病医療費助成対象疾病に罹患し、その疾病を主たる要因として在宅で人工呼吸器を使用し、医師が1日複数回の訪問看護を必要と認めた方。

### ■費用

無料

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

## 在宅難病患者一時入院事業

介護者が病気になったり、その他のやむを得ない事情で患者の世話ができない場合、患者が入院できる制度です。ただし、入退院の送迎はありません。

### ■対象

都内在住で在宅生活をしている、医療費助成対象疾患に罹っている患者で、常時医学的管理の下におく必要のある方。なお、他疾患のショートステイを利用できない方が優先となります。

### ■入院期間

1回の申請で最長1か月間。年間で90日の入院が可能。

### ■費用負担

医療費や食費などの実費負担等がかかる場合があります。

### ■予約・受付開始日

①人工呼吸器使用患者（24時間）利用開始の1か月前から

②①以外の患者 利用開始の3週間前から

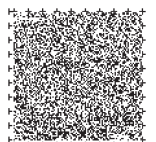
### ■窓口

各地域庁舎の地域健康課（表紙、27ページ）

（平成31年4月現在）

### 一時入院事業を利用できる病院

東京都立駒込病院	文京区本駒込 3-18-22
東京都立墨東病院	墨田区江東橋 4-23-15
東京都立大塚病院	豊島区南大塚 2-8-1
日本赤十字社東京都支部 大森赤十字病院	大田区中央 4-30-1
医療法人社団松和会 池上総合病院	大田区池上 6-1-19
日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院	江戸川区臨海町 1-4-2
国家公務員共済組合連合会 立川病院	立川市錦町 4-2-22
青梅市立総合病院	青梅市東青梅 4-16-5
東京都立神経病院	府中市武蔵台 2-6-1
稲城市立病院	稲城市大丸1171
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院	小平市小川東町 4-1-1
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター	板橋区栄町35-2
社会医療法人 河北医療財団河北総合病院	杉並区阿佐谷北 1-7-3
東京医療生活協同組合 新戸渡記念中野総合病院	中野区中央 4-59-16
医療法人社団東光会 西東京中央総合病院	西東京市芝久保町 2-4-19





## 裁判員制度に関する助成

保護者や家族等介護者が「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」に基づき裁判員となり、保護対象者を一時的に介護できない場合に利用する短期入所の利用者負担等について助成をします。

### ■短期入所事業を利用する場合

#### ●対象

障害支援区分が区分1以上である障がい者（児）※短期入所の項目をご覧ください（81ページ）

#### ●実施施設

指定短期入所事業所

#### ●助成費用

利用者負担額：全額補助

光熱水費・食費等の実費負担額：日額5,000円まで補助

### ■窓口

各地域庁舎の地域福祉課（表紙、27ページ）

